

記入例

予防接種健康被害救済制度  
医療費・医療手当請求書

① 個人番号	①記入不要					
② ふりがな氏名	ぶんきょう たろう		③ 生年月日	昭和〇年 〇月 〇日		
	文京 太郎			男		
④ 現住所	東京都文京区〇〇 〇-〇-〇		⑤ 世帯主氏名	文京 太郎	続柄	本人
⑥ 受けた予防接種の種類	新型コロナウイルスワクチン		⑦ 実施年月日	令和〇年 〇月 〇日		
	⑧ 実施者		文京区長		⑨ 実施場所	〇〇センター 文京区〇〇 〇-〇-〇
	⑩ 居住地		東京都文京区〇〇 〇-〇-〇			
⑪ 医療保険等の種類	健保	国保	その他	⑫ 被保険者本人(組合員本人)被扶養者の別	本人	被扶養者
⑬ 医療を受けた医療機関の名称及び所在地	〇〇病院(東京都〇〇 〇-〇-〇)					
	〇〇薬局(東京都〇〇 〇-〇-〇)					
⑭ 医療を受けた日数	入院実日数	〇日	〇日	日	日	日
	入院日数	〇日	〇日	日	日	日
⑮ 看護移送等についてはその内容						
⑯ 患者負担額	予 防 接 種 医 療 費					
	〇〇, 〇〇〇円					
	内 訳					
特殊医療費分	〇円		医療保険等自己負担額分	〇〇, 〇〇〇円		
⑰ 医療手当請求額	予防接種健康被害給付額一覧 参照					〇〇円
上記のとおり、予防接種を受けたことによる疾病について、医療費・医療手当の支給を受けたく、必要書類を添えて請求します。 令和 〇年 〇月 〇日 請求者氏名 文京 太郎 市 町 村 長 殿						
⑱ 同意欄	私は、個人番号を通じて自身の税情報を提供することに同意します。 ⑱記入、押印不要 (※自署できない者は代筆者が署名し、代筆者氏名及び医療を受けた者との続柄を記載)					

(A4)

- ④現住所(実際に居住しているところ)を記入してください。
- ⑩当該予防接種を受けた当時の居住地(住民票のある所在地)を記入してください。
- ⑧「文京区長」と記入してください。
- ⑬請求に係る疾病について、医療を受けた(受診した)医療機関の名称及び所在地を記入してください(薬局も含みます)。
- ⑭当該疾病について医療を受けた日数を、入院実日数と入院外診療日数に分けて、一か月ごとに記入してください。(基本的には受診証明書⑤の「医療を受けた日数」と同日数になります)  
 ※同日に複数の医療機関にかかった場合は1日で計上してください。  
 ※薬局での薬剤購入は日数に計上しません。  
 ※この請求に係る疾病以外の診療日は含めないでください。
- ⑯予防接種医療費は、医療機関に支払った額として、下部内訳の「特殊医療費分」と「医療保険等自己負担額分」の合計額を記入してください。  
 ※受診証明書⑥の「患者負担額」を確認し記入してください。  
 (受診証明書が複数ある場合は合計額を記入ください)  
 ※「医療保険等自己負担額分」とは、保険診療に相当する医療で、健康保険等から給付される額を控除した自己負担分(医療機関の窓口で払う3割負担等)のことであり、差額ベッド代、薬の容器代、文書代等の保険適用外のは該当しません。  
 ※食事療養費標準負担額は給付の対象です。

(注 意)

1. ①の欄は、予防接種を受けたことによる疾病について医療を受けた者の個人番号を記入してください。
2. ②～④の欄は、医療を受けた者の氏名、性別、生年月日及び現住所を記入してください。
3. ⑤の欄は、2の医療を受けた者の属する世帯の世帯主の氏名及び続柄を記入してください。
4. ⑥～⑩の欄は、健康被害の原因となった予防接種について、次のように記入してください。
  - (1) 「⑥種類」は、ジフテリア等の対象疾病の種類及び定期、定期外又は臨時の別を「ジフテリア、定期(第1期第1回)」、「〇〇〇、臨時」というように記入してください。
  - (2) 「⑦実施年月日」は、当該予防接種を受けた年月日を記入してください。
  - (3) 「⑧実施者」は、実施に当たった市区町村長(受けた当時の居住地の市区町村長になります)等の名称を記入してください。市区町村長等以外で受けたときは、( )の中にその医療機関の名称を記入してください。
  - (4) 「⑨実施場所」は、当該予防接種を受けた場所を具体的に記入してください。
  - (5) 「⑩居住地」は、当該予防接種を受けた当時の居住地を記入してください。
5. ⑪及び⑫の欄は、2に記入した者又はその者を扶養する者の加入している医療保険等について、次により記入してください。
  - (1) ⑪の欄は、健康保険、国民健康保険、その他の該当するものを「○」でかこみ、その他に該当するときは、( )に種類を記入してください。
  - (2) ⑫の欄は、②に記入した者が被保険者又は組合員本人であるか、被扶養者であるかの別を「○」でかこんでください。
6. ⑬の欄は、請求に係る疾病について、医療を受けた医療機関の名称及び所在地を記入してください。
7. ⑭の欄は、医療手当の請求に係る医療を受けた日数を1か月ごとに入院実日数又は入院外診療実日数別に記入してください。
8. ⑮の欄は、看護、移送を行ったときは、その状況及び医療保険で当該給付を受けたか否かの別を記入してください。
9. ⑯の予防接種医療費の欄は、医療機関に支払った額を記入し、その内訳として特殊医療費分(免疫学的諸検査であって、医療保険対象外)及び医療保険等の自己負担相当額を記入してください。
10. ⑰の欄は、医療手当の請求額を記入してください。
11. 医療手当のみの請求の場合は、⑪、⑫、⑮及び⑯の欄の記載は不要です。
12. ⑱個人番号を利用して市町村長から患者又はその保護者の地方税関係情報の提供を受ける場合は、事前に必ず当該患者又はその保護者から同意書をとるようにしてください。